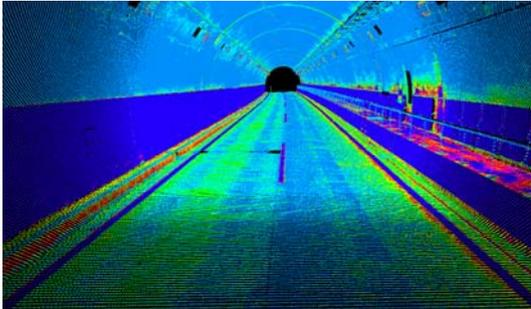


CSS技術開発、ハイウェイテクノフェア 2016 首都大学東京ブースでトンネル測量技術発表

～走るだけで高速道路トンネルの劣化概要を把握～



測量サービスの株式会社CSS技術開発（本社：東京都多摩市、代表取締役：^{おおやまりゆうご}大山竜吾）は、2016年11月1日（火）～2日（水）に東京国際展示場（東京ビッグサイト）西3・4ホールで開催されるハイウェイテクノフェア 2016 首都大学東京ブース（C-5）において、同校との共同研究の成果としてトンネル測量技術を発表することをお知らせします。

CSS技術開発 URL: <http://www.css24.jp>

CSS技術開発では、2015年から山岳トンネルの専門家である、首都大学東京大学院 都市環境科学研究科 都市基盤環境学域 ^{どもんつよし}土門剛 助教と共同で、高速道路のトンネルの測量やその解析の共同研究を実施して参りました。

従来、トンネルのインフラ健全度調査のためには、高価な点検用機材を導入したり、目視や打音といった、人手と時間の掛かる検査が必要とされていました。

このたび、当社では首都大学東京と共同で、高速道路のトンネル内をMMS（モバイル・マッピング・システム）で走行するだけでトンネルの劣化の概要を把握し、詳細な検査の必要性の有無が確認できるシステムを開発しました。また、今後2年以内に、健全度の簡易評価を可能とするシステムを開発予定です。

ハイウェイテクノフェア当日は、首都大学東京のブースにて、測定に使う機材の展示や、共同研究の成果をパネル展示します。お問い合わせは（東京 042-373-2100）

【会社概要】

■株式会社CSS技術開発 概要

会社名 : 株式会社CSS技術開発
所在地 : 東京都多摩市^{どもん} 1 2 5 1 サークビル 3 F
設立 : 1986年1月
代表取締役 : 大山 竜吾
事業内容 : 測量サービス、MMS（モバイル・マッピング・システム）による測量、3Dレーザースキャナーによる測量、ソフト開発、測量機器レンタル・販売

本件に関するお問合せ先

株式会社CSS技術開発 本社営業部 ^{にし}西 Tel: 042-373-2100

